

こぐま

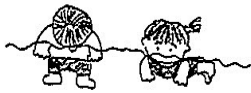
2022年7月5日
社会福祉法人多摩福祉会 こぐま保育園
東京都多摩市永山3-5
042-375-4677

うみだよ かわだよ
あおいな みずは
ふねこげば さかなもおどる (わらべうた)



もうすぐプール！

おかしな気候が続き、6月の梅雨明けも統計開始以来初めてのことは驚きです。作物への影響、体調や熱中症と心配です。そして、いろいろなものの値上げ！これ以上続かないことを願うばかりです。心配事は尽きないと思いますが、お体に気を付けてお過ごしください。



さて、もうすぐプールです。当園のプールでは幼児は呼吸を制する「ドル平泳法」を取り入れています。乳児同様、たくさん遊ぶ中で呼吸を身につけ、水に対する恐怖感を除いていく方法です。水に対する恐怖感がとれると水の心地よさを楽しんで、体がリラックスして浮けるようになり、たくさん力を獲得していきます。

今年は昨年度より回数を増やし1.2歳児は週2回、幼児は週3回プールに入ることとしました。どんだんさんは午後に入る時期も設けていきます。ご家庭には、事故予防のためよく食べよく眠り、健康管理をいつものようにお願いいたします。

夏がやってくる

染め紙が各クラスの食堂でひらひらと風に揺られて目を楽しませてくれる季節がやってきました。

各クラスのお部屋を訪ねるとそれぞれ個性豊かな風合いの染め紙があって、子どもたちの笑い声が聞こえてきそうです。もりのお部屋で染め紙をしているようすを見にいったら、「ねえねえ見てみて」嬉しそうに声をかけてくれた子がいました。「これね数をかぞえるんだよ」と言って、色のついたお皿に自分が負った紙をひたして「いち、にい、・・・」と数えて、場所を変えて違う色にもひたして「赤い色は早く紙にはいるんだよねえ」と言いながら染めた紙を広げてくれました。その色彩にわぁと目を輝かせて、「すごいでしょう」と誇らしげ。隣のなぜなぜの男の子は、「おれ、青がすき」とぼたぼたと机に絵の具液がたれるまで一生懸命色をつけていました。小さい子がきたら、「あれ、私が作ったんだよ」と眩しそうに見上げながら教えてあげていました。この染め紙が、紙風鈴になって、こぐま保育園の夏祭りを彩ってくれる予定です。なつまつりはお父さん、お母さんももちろん、子どもたちもその日を指折り数えてとても楽しみにしている季節の行事ですね。そのわくわくした気持ちがひらひらと食堂で踊っている染め紙にとってもよく表れているように感じました。今年も実行委員さんを中心にしながら、父母のみなさんと一緒に、子どもたちの笑顔を真ん中に、すてきな夏祭りになったらいいなと思っています。



< 夏祭りをお楽しみください。 >

7月15、16日で夏祭りを開催します。コロナ渦で盛大なお祭りはまだできませんが、昨年度からまた1歩進め、職員と保護者の実行委員会でたくさん知恵を出し合いました。16日金曜日は子どもたちが、職員の開くお店を楽しみ、夏祭り特別メニューを味わいます。16日土曜日はお神輿を担ぐ姿をご家庭の方に参観していただく形となりました。

飾りの風鈴づくりなどご家庭に協力をお願いいたします。

クロークに飾ってあるのは昨年度のお神輿です。これから、どんだんさん(5歳児)中心に「どんなお神輿を作りたいか」話し合いをし、じっくり作っていきます。お楽しみに！

くわしくは夏祭りだよりをご覧ください。

< 数十年前の夏祭り (50年の節目に) >

1998年まで年齢別保育をしていましたので、なぜぐんさんは山車を引っ張り、どんさんはどん神輿。お神輿コースがすごく長くて、第3公園の方まで練り歩きました。まだ地球温暖化前で近年のような猛暑はなかったころです。トトロ神輿ができる前は母神輿、父神輿、恐竜神輿など保護者の皆さんが相談して素敵な神輿を毎晩のように作業して作りました。当時作ったどんだん神輿を現在まで大切に引き継いでいます。こぐま稲荷の狛犬ならぬくま銅像、賽銭箱、鳥居もあります。

< 7月の予定 >

- 1日(金) プール開き。にじ身体測定
- 5日(木) 身体測定(うみ・かぜ)
- 7日(水) 身体測定(もり)
- 8日(金) 誕生会
- 9日(木) 身体測定(やま・そら)
- 12日(火) 視力検査(どんだん)
- 13日(水) 視力検査(どんだん)
- 15日(金) 夏祭り(子どものみ)
- 16日(土) 夏祭り(保護者参観型です。くわしくは夏祭りだよりを発行)
- 20日(水) 健康診断(にじ・もり)
- 21日(木) 避難訓練



< 8月の予定 >

- 5日(金) 避難訓練



* 保護者の皆様も一緒に学びませんか？

全国保育団体合同研究集会への

オンライン参加のおさそい*

8月20日(土) 保育・子育てフォーラム

8月21日(日) 記念講演(ライブ配信)

「日本てどんな国、スゴイ国？普通の国？やばい国？」ケアレスな日本の状況をふまえ、社会を結ぶために必要なことー

講師 本田由紀 (東京大学大学院)

(講座は当日ライブまたは

録画配信 9月5日~25日)

毎年全国から保育者、研究者、保護者、学生などが集い1万人規模で学び交流し明日の保育へ力を養っています。保護者の皆様も学んでみませんか？ご家族と一緒に学び楽しめるのもオンラインの発見です！

おすすめ講座！ 聴くとほっとします。

保育子育てのノロイをちょぴりほどく

赤城 和重(神戸大学)

親子であそぼう、おとなもあそぼう

だたじゅん(舞台実演家)

案内パンフを近日中に配布します。(申し込みは事務室まで。)

< 新型コロナ予防対策への

ご協力ありがとうございます。 >

市は休園に関する判断について一律の基準でなく、クラスの児童の健康状態を主に判断していく方向に切り替わっていますが、まだ休園対応が発生する状態です。お仕事の調整などお願いし申し訳ありません。引き続き下記のご協力をお願いいたします。

- 1, 体調の悪いご家族がいる場合は登園についてはご考慮ください。
- 2, 胃腸症状を含め、37.5°以上の発熱があった場合は受診の上、平熱になってから24時間経過し、回復してからの登園をお願いいたします。
- 3, 児童だけでなく、ご家族のPCR・抗原検査を受けたとき、また検査結果を保育園にご連絡をお願いいたします。検査結果が出るまでは登園につきましてはご考慮ください。(社会的検査は除きます)
- 4, 園に入る際は手洗いを必ずお願いいたします。マイハンカチをご用意ください。